

「トヨタ流・自工程完結」シリーズ

再発防止

(旧:トヨタ流再発防止)

対 象

開発、設計、製造、品質管理・保証部門の管理者スタッフ

セミナーのねらい

トヨタ自動車で行っている「再発防止」の秘訣をご紹介します、理解していただく。

セミナーの内容と特徴

仕事のメカニズムを追求することによる効果的な再発防止の進め方と推進部署に求められる再発防止の視点について、演習を交え習得していただきます。

- ・トヨタ自動車で多くの指導経験を持つOBが「トヨタ流」を伝承します。
- ・必要に応じて実問題のコンサルタントにも対応します。

会 期

*第9回	2017年4月17日(月)	9:30~17:00
*第10回	2017年7月10日(月)	9:30~17:00
*第11回	2017年10月20日(金)	9:30~17:00
*第12回	2018年1月22日(月)	9:30~17:00

会 場

一般社団法人 中部品質管理協会 研修室

参 加 費

会員：¥31,860 一般：¥37,152(税込)

講 師

森 浩三氏 (元 トヨタ自動車(株))

お申込みいただいた個人情報は当協会の講習会・大会などの関連情報をご案内させていただく範囲内で使用させていただきます。ダイレクトメールが不必要な場合は、お手数でございますがご連絡ください。

主催：一般社団法人 中部品質管理協会

■スケジュール■

項目	内容	第9回	第10回	第11回	第12回
1. はじめに	・ 再発防止の位置づけ	4月17日 (月)	7月10日 (月)	10月20日 (金)	平成30年 1月22日 (月)
2. 何が問題か?	・ 問題の多重構造と因果関係				
3. 不具合対策と再発防止	・ 見えている不具合への対策と真因への再発防止				
4. 仕事のメカニズム	・ 故障のメカニズムと仕事のメカニズム				
5. 再発防止の基本	①再発防止の基本ステップ				
	②不具合の関わる仕事(部署)の特定から原因となった作業の絞り込み				
	③原因作業の不始末の心因追及から再発防止案の立案と実行までの8ステップ				
6. 再発防止事例	・ 「良い事例」と「悪い事例」を解説				
7. 推進部署による再発防止手順	・ 社内で再発防止を進める上での視点とプロセス				
8. 共有化と標準化	・ 貴重な経験と次に活かす方法				
9. まとめ	・ 自工程完結と再発防止の関係				

連絡先 〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47番1号 名古屋国際センター11階
 一般社団法人 中部品質管理協会 担当：瀬川・細見 TEL:052-581-9841 FAX:052-565-1205
 E-mail segawa@cjqa.com <http://www.cjqa.com>

FAX (052) 565 - 1205

月 日

平成29年度 申込書

***必ずご希望の参加回を○で囲って下さい**

講習会名	「トヨタ流・自工程完結シリーズ」再発防止	開始月	4月	7月	10月	平成30年1月
------	----------------------	-----	----	----	-----	---------

<申込責任者用記入欄>

会社名				所属役職		
郵便番号	〒	所在地				
フリガナ		TEL		FAX		
氏名		E-mail				

<参加者用記入欄>

※	氏名	フリガナ	所属	役職
会費	税込単価(税別単価+消費税) * 参加者数 = 合計		振込み予定日	
	会員 31,860円 (29,500+2,360)	*	名 = 円	年 月 日
	一般 37,152円 (34,400+2,752)	*		
振込先	三菱東京UFJ銀行 名古屋駅前支店 普通預金 No.0295709 口座名：一般社団法人 中部品質管理協会			

★請求書の発行は開催初日の約2週間前に送付させていただきます。振込手数料は貴社でご負担下さい。

★銀行振込でのご送金の場合は、振込受領証をもって領収証に代えておりますのでご了承下さい。

<当協会用記入欄>

事業CD	2017-1-080(9TRP)	2017-1-081(10TRP)			
	2017-1-082(11TRP)	2017-1-083(12TRP)			
会社CD	責任者CD				

瀬川